



2026年3月期 第2四半期 決算説明資料

2025年11月12日

石油資源開発株式会社
(証券コード：1662)

目次

- I．業績ハイライト・事業等の進捗状況**
- II．持続的な成長と中長期的な企業価値向上への取り組み**
- III．2026年3月期 第2四半期決算の概要**
- IV．2026年3月期 業績予想の概要**

※本資料は2025年11月13日開催予定の機関投資家およびアナリスト向け決算説明会資料を兼ねております。

I．業績ハイライト・事業等の進捗状況

II．持続的な成長と中長期的な企業価値向上への取り組み

III．2026年3月期 第2四半期決算の概要

IV．2026年3月期 業績予想の概要

業績ハイライト

26年3月期 第2四半期決算（前年同期比）

単位：億円	25/3月期 2Q (a)	26/3月期 2Q (a)	比較増減
営業利益	287	255	△32
経常利益	258	329	+71
親会社株主に帰属する中間純利益	211	270	+59

- 営業利益：原油および天然ガス販売価格の下落（－）
- 経常利益：持分法投資損失から持分法投資利益への転換（＋）、為替差損から為替差益への転換（＋）

26年3月期 業績予想修正（8.7公表予想比）

単位：億円	8.7公表予想 (f)	11.12公表予想 (f)	比較増減
営業利益	310	350	+40
経常利益	393	440	+47
親会社株主に帰属する当期純利益	330	360	+30

- 営業利益：原油および天然ガス販売価格の上昇などを見込む（＋）

株主還元

- 1株当たりの配当予想は年間40円※（中間20円、期末予想20円※） ※連結配当性向30％に基づき、通期業績等を踏まえて判断
✓ 年間配当金の下限は1株当たり40円

26年3月期 経営目標と資金配分に係る進捗

定量目標

項目	中長期目標	26/3月期 2Q実績	通期見通し
前提	油価（JCC）50USD/bbl 為替 110円/USD	油価（JCC）74.15USD/bbl 為替 146.48円/USD	油価（JCC）69.80USD/bbl 為替 143.61円/USD
事業利益*1	2026年度 300億円 2030年度 500億円	277億円	379億円
ROE	2026年度 5% 2030年度 8%	N/A	6.7%*2
利益構成割合 (E&P：E&P以外)	2026年度 6：4 2030年度 5：5	7：3	7：3

資金配分

項目	想定配分*3	26/3月期 2Q実績	通期見通し
成長投資	2026年度累計 2,750億円 2030年度累計 4,500億円	214億円	444億円+α (累計3,234億円+α)
株主還元	2026年度累計 250億円 2030年度累計 500億円	77億円 (内訳) 前期末配当 77億円	128億円 (累計800億円) (内訳) 前期末配当 77億円 中間配当 51億円

*1 営業利益および持分法投資利益等（投資事業有限責任組合契約や匿名組合契約にもとづき分配される利益を含む）、*2 期首・期末平均自己資本 5,360億円の想定に基づく数値
*3 2022年度から2026年度までの5年間累計、および2030年度までの9年間累計

26年3月期上期の主な事業進捗

E&P分野

- インドネシアE&P事業資産の入れ替えを決定（5月）
- ノルウェーE&P事業資産のスワップを決定（7月）

I/U分野

【国内ガス供給の多様化対応】

- 山形県東根大森工業団地における複数事業者連携による天然ガスへの燃料転換（8月）

【国内再生可能エネルギー開発・蓄電所】

- 愛知県・田原バイオマス発電所の営業運転開始（4月）
- 千葉県・JAPEX美浜蓄電所営業運転開始（8月）
- 特定卸供給事業者として太陽光発電によるオフサイトPPAの運用開始（9月）
- 北海道苫小牧市における出力13メガワットの太陽光発電所の建設を決定（9月）
- 北海道苫小牧市における系統用蓄電池設備「JAPEX苫小牧蓄電所」の着工（10月）

CN分野

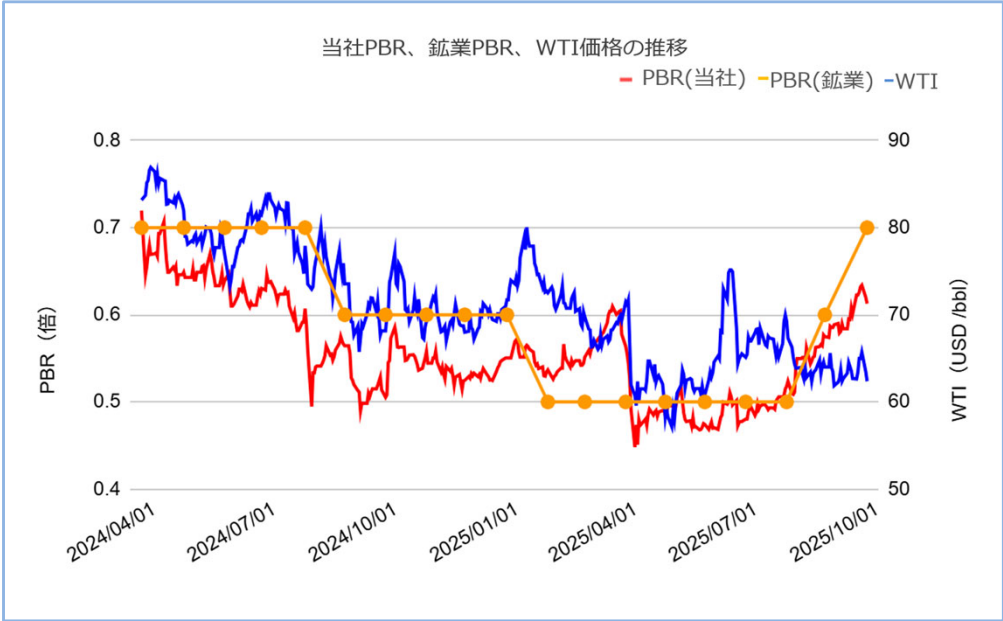
- 苫小牧エリアでのCCS事業における試掘の許可を経済産業大臣より取得（9月）

その他

- 株式会社ジャペックスエネルギーの当社保有株式の譲渡を決定（5月）

-
- I. 業績ハイライト・事業等の進捗状況
 - II. 持続的な成長と中長期的な企業価値向上への取り組み**
 - III. 2026年3月期 第2四半期決算の概要
 - IV. 2026年3月期 業績予想の概要

PBR水準の分析と今後の取り組み



- 2023年11月、PBR1倍未達の主たる要因は低いPERにあると分析し、「資本効率にこだわった投資」「株主還元の充実」「継続的なステークホルダーとの対話」による改善を目指し、継続的な進捗確認を実施。
- 鉱業セクターのPBRは、最近の日本株市場の上昇を受けて改善しているものの、依然1倍割れの状況。
- 温暖化対策への風圧はやや弱まったが、化石資源産業の利益成長に対する懸念は根強いものと認識。
- 当社は、石油・天然ガスは今後も主要なエネルギーであり続けると認識。
- 米国・ノルウェー・インドネシアでのコア資産を構築することなどにより、PBR1倍超の達成を目指す。

2025年度上期取り組みの分析

今後の取り組み

E&P
分野

- ・ 海外E&Pではインドネシア・グバン鉱区への参画、ノルウェーでの探鉱資産と開発資産との入れ替えによる早期マネタイズを志向
- ・ 相対取引による当社の特性を活かしたディールの成立

- ・ インドネシア・グバン鉱区の開発推進
- ・ Peoriaを活用した米国におけるオペレーター資産取得を目指す
- ・ J Norgeを活用したノルウェー領海上鉱区でさらなる生産量の拡大および事業拡大を目指し、探鉱資産を含む権益取得に注力

I/U
分野

- ・ JAPEX美浜蓄電所（出力：約2MW / 容量：約6MWh）の営業運転開始など新たな電力事業の取り組みを推進
- ・ 苫小牧太陽光発電所で生み出される環境価値につき、バーチャルPPA締結

- ・ JAPEX苫小牧蓄電所（出力：20MW / 容量：106MWh）をはじめ、より大規模な系統用蓄電池事業を展開
- ・ 再生可能エネルギーでは、太陽光発電を中心に事業開発を推進

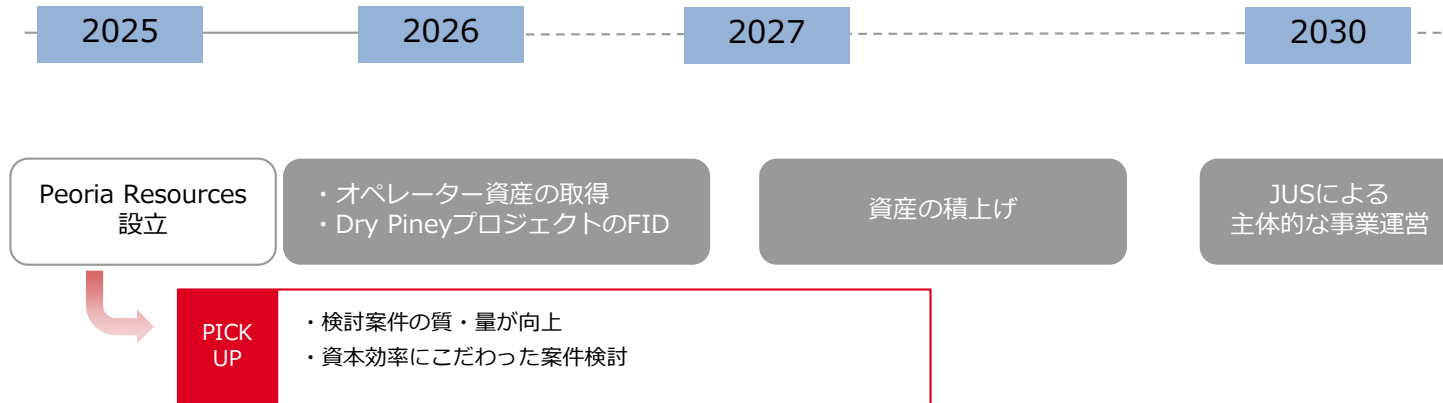
CN
分野

- ・ 苫小牧エリアの特定区域における試掘許可を取得

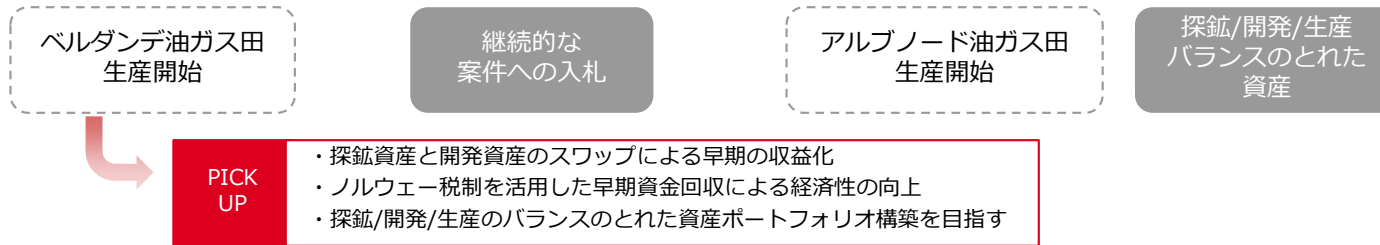
- ・ 苫小牧エリアでの先進的CCS事業は2025年11月を目途に試掘を開始
- ・ 米国 Dry Pineyプロジェクトは、引き続きFIDを目指し事業を推進中

コア資産構築の将来図

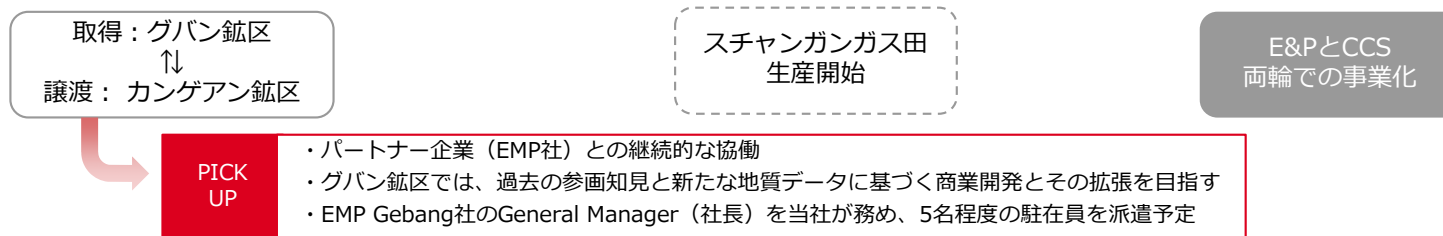
米国



ノルウェー

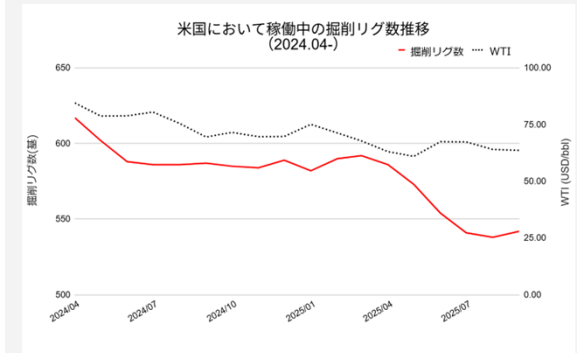


インドネシア



米国エネルギー政策と 当社事業への影響

- ・長期的な原油需要見通しが鈍化するなかで OPECプラスの自主減産解除により、原油価格には持続的な下方圧力
足元のWTI油価は、60\$/bbl 前後で推移
- ・投資規律を重視する北米E&P企業では投資の抑制傾向あり
- ・アメリカトランプ政権の思惑（石油・ガスの生産拡大）とは裏腹に、北米の掘削活動は低迷



- ・上記外部環境は、コア資産を構築する好機だが、同様に考える競合との**厳しい案件獲得競争**は継続。
- ・一方、CCSに対する税額控除（45Q）は維持され、Dry Piney CCSプロジェクトには追い風

-
- I. 業績ハイライト・事業等の進捗状況
 - II. 持続的な成長と中長期的な企業価値向上への取り組み
 - III. 2026年3月期 第2四半期決算の概要**
 - IV. 2026年3月期 業績予想の概要

決算概要【前年同期比】

単位：百万円	25/3月期 2Q (a)	26/3月期 2Q (a)	増減	
売上高	183,606	168,140	△ 15,465	△8%
売上総利益	46,495	43,536	△ 2,958	△6%
営業利益	28,771	25,507	△ 3,263	△11%
経常利益	25,815	32,937	+7,122	+28%
親会社株主に帰属する中間純利益	21,139	27,055	+5,916	+28%

原油価格・為替

		25/3月期 2Q (a)	26/3月期 2Q (a)	増減
WTI	USD/bbl	78.89	67.66	△11.23
原油CIF(JCC)	USD/bbl	86.84	74.15	△12.69
為替	円/USD	154.34	146.48	△7.86

E&P事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	25/3月期 2Q (a)		26/3月期 2Q (a)		増減		
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高
E&P事業	-	-	65,946	-	56,504	-	-	△ 9,441 △14%

(内訳)

原油	千KL	877	64,133	879	53,303	+2	+0%	△10,829	△17%
- 国産原油		110	9,233	114	7,697	+4	+4%	△1,535	△17%
- 海外原油 ^{*1}		757	54,072	756	45,013	△1	△0%	① △9,058	△17%
- 買入原油		9	827	8	592	△1	△13%	△234	△28%
天然ガス・海外販売 ^{*2}	百万M3	69	1,813	94	3,201	+25	+36%	+1,387	+76%

主な増減要因

① 販売価格の下落

*1 株式会社ジャベックスグラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値
*2 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX Norge ASの数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	25/3月期 2Q (a)		26/3月期 2Q (a)		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	86,548	-	79,978	-	△6,570 △8%

(内訳)

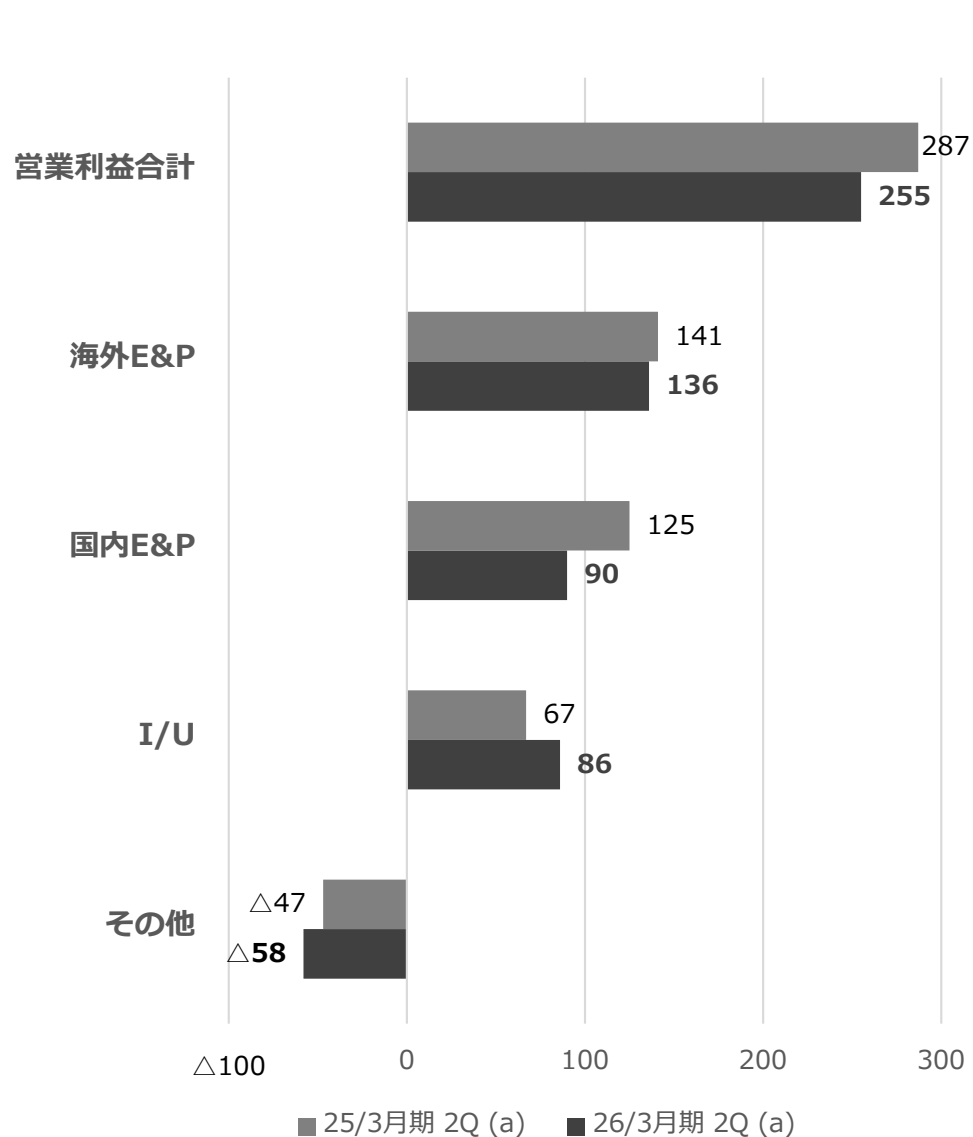
天然ガス・国内販売	百万M3	397	33,173	392	32,228	△5 △1%	△945 △3%
- 国産天然ガス		195	-	174	-	△21 △11%	- -
液化天然ガス	千トン	266	24,693	71	8,524	① △195 △73%	△16,168 △65%
電力	百万kWh	1,514	23,613	1,716	25,083	+202 +13%	+1,470 +6%
その他*	-	-	5,068	-	14,141	- -	② +9,073 +179%

主な増減要因

- ① 販売量の減少
- ② バイオマス燃料の通年販売開始

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

営業利益概要【前年同期比】



E&P事業

(海外) : △5億円 (141億円 → 136億円)

- ・ アメリカ・タイトオイル開発の販売量増加 (+)
- ・ イラク・ガラフプロジェクトのコスト回収に係る為替差 (-)

(国内) : △35億円 (125億円 → 90億円)

- ・ 原油販売価格下落 (-)
- ・ 天然ガス販売量減少 (-)

インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

+18億円 (67億円 → 86億円)

- ・ スライドタイムラグ益の増加 (+)
- ・ LNG販売量の減少 (-)

その他※

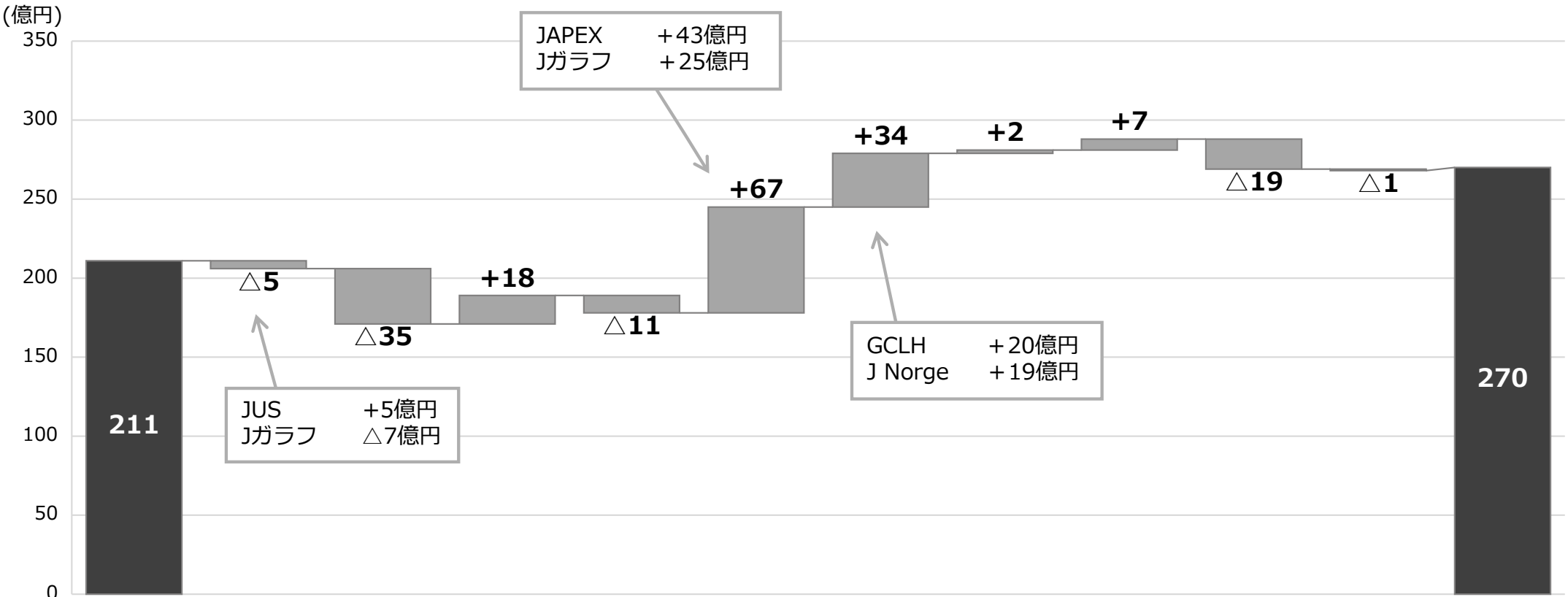
△11億円 (△47億円 → △58億円)

- ・ 一般管理費の増加など (-)

※ 上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から
本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【前年同期比】



純利益	営業利益* △32億円					営業外損益 +103億円					純利益
25/3月期 2Q (a)	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替 差損益	持分法 投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配 株主利益	26/3月期 2Q (a)
25/3月期 2Q (a)	141	125	67	△47	△44	△9	23	2	46	2	
26/3月期 2Q (a)	136	90	86	△58	23	25	25	10	65	3	

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

-
- I. 業績ハイライト・事業等の進捗状況
 - II. 持続的な成長と中長期的な企業価値向上への取り組み
 - III. 2026年3月期 第2四半期決算の概要
 - IV. 2026年3月期 業績予想の概要**

業績予想修正【8.7公表予想比】

単位：百万円	前回予想 (f) 8.7公表	今回予想 (f) 11.12公表	増減	
売上高	330,000	333,000	+3,000	+1%
売上総利益	68,400	72,800	+4,400	+6%
営業利益	31,000	35,000	+4,000	+13%
経常利益	39,300	44,000	+4,700	+12%
親会社株主に帰属する当期純利益	33,000	36,000	+3,000	+9%

原油価格・為替の前提

		前回予想 (f) 8.7公表	今回予想 (f) 11.12公表	増減
WTI	USD/bbl	63.83	65.09	+1.26
原油CIF(JCC)	USD/bbl	68.12	69.80	+1.68
為替	円/USD	142.00	143.61	+1.61

E&P事業 販売予想修正【8.7公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想 (f) 8.7公表		今回予想 (f) 11.12公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
E&P事業	-	-	104,041	-	107,757	- -	+3,716 +4%

(内訳)

原油	千KL	1,847	99,745	1,840	103,659	△7 △0%	+3,914 +4%
- 国産原油		211	12,686	218	13,664	+7 +4%	① +978 +8%
- 海外原油 *1		1,620	86,051	1,605	88,928	△14 △1%	+2,877 +3%
- 買入原油		16	1,007	16	1,066	+0 +2%	+58 +6%
天然ガス・海外販売 *2	百万M3	155	4,296	146	4,098	△8 △6%	△197 △5%

主な増減要因

①販売価格の上昇

*1 海外連結子会社 株式会社ジャパックスグラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済)およびJAPEX Norge ASの数値

*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEXUK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX NorgeASの数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売予想修正【8.7公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想 (f) 8.7公表		今回予想 (f) 11.12公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	164,194	-	166,543	- -	+2,349 +1%

(内訳)

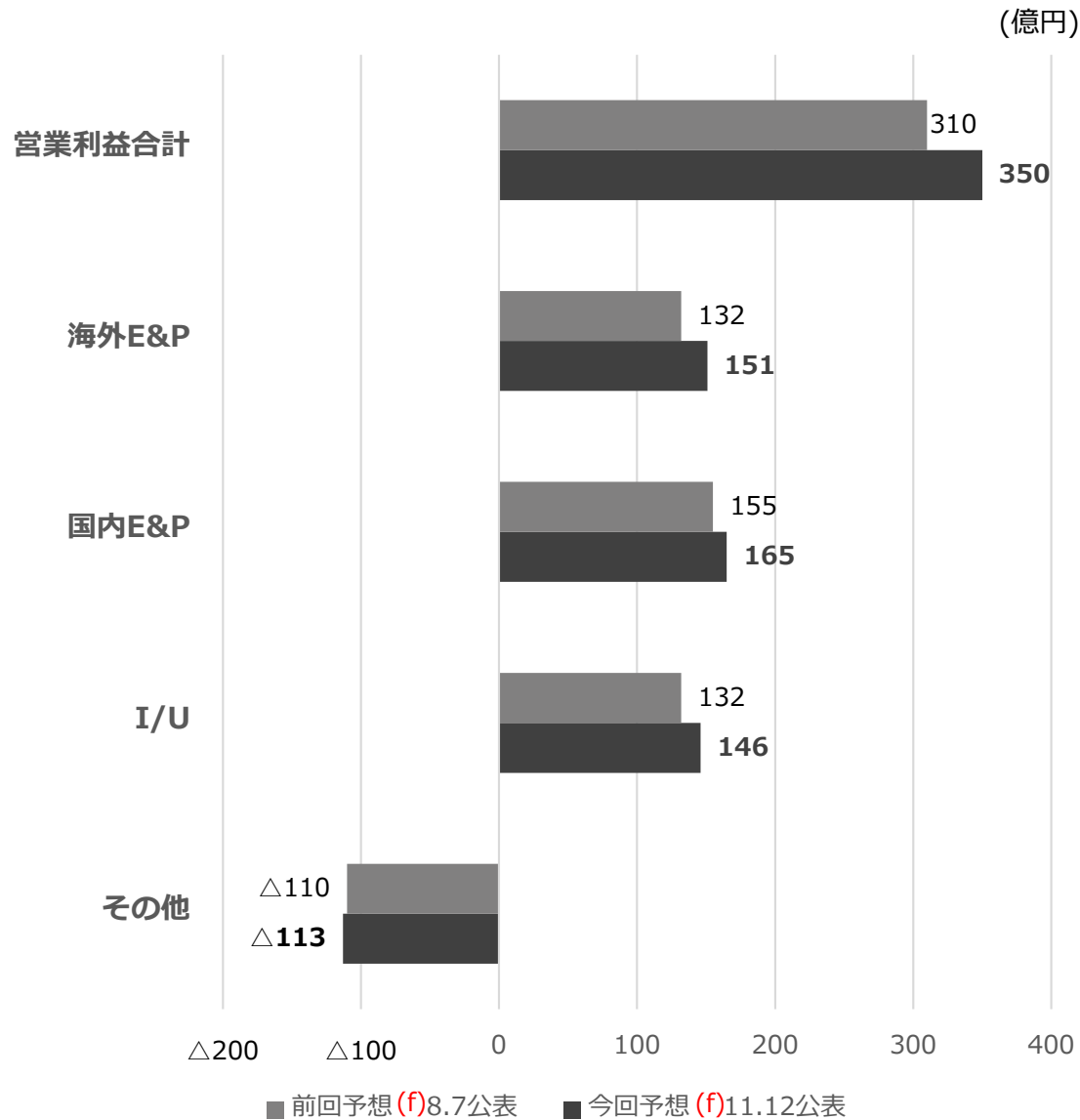
天然ガス・国内販売	百万M3	928	70,526	916	70,939	△11 △1%	+412 +1%
- 国産天然ガス		417	-	409	-	△7 △2%	- -
液化天然ガス	千トン	239	22,162	235	22,120	△3 △2%	△42 △0%
電力	百万kWh	3,262	45,683	3,360	47,386	① +97 +3%	+1,703 +4%
その他*	-	-	25,821	-	26,097	- -	+275 +1%

主な増減要因

①販売量の増加

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

営業利益概要【8.7公表予想比】



E&P事業

(海外) : +18億円 (132億円 → 151億円)
 ・ アメリカ・タイトオイル開発の売上原価減 (+)

(国内) : +10億円 (155億円 → 165億円)
 ・ 原油販売量の増加および販売価格の上昇 (+)

インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

+13億円 (132億円 → 146億円)
 ・ LNGスポット調達転売をキャンセル (+)

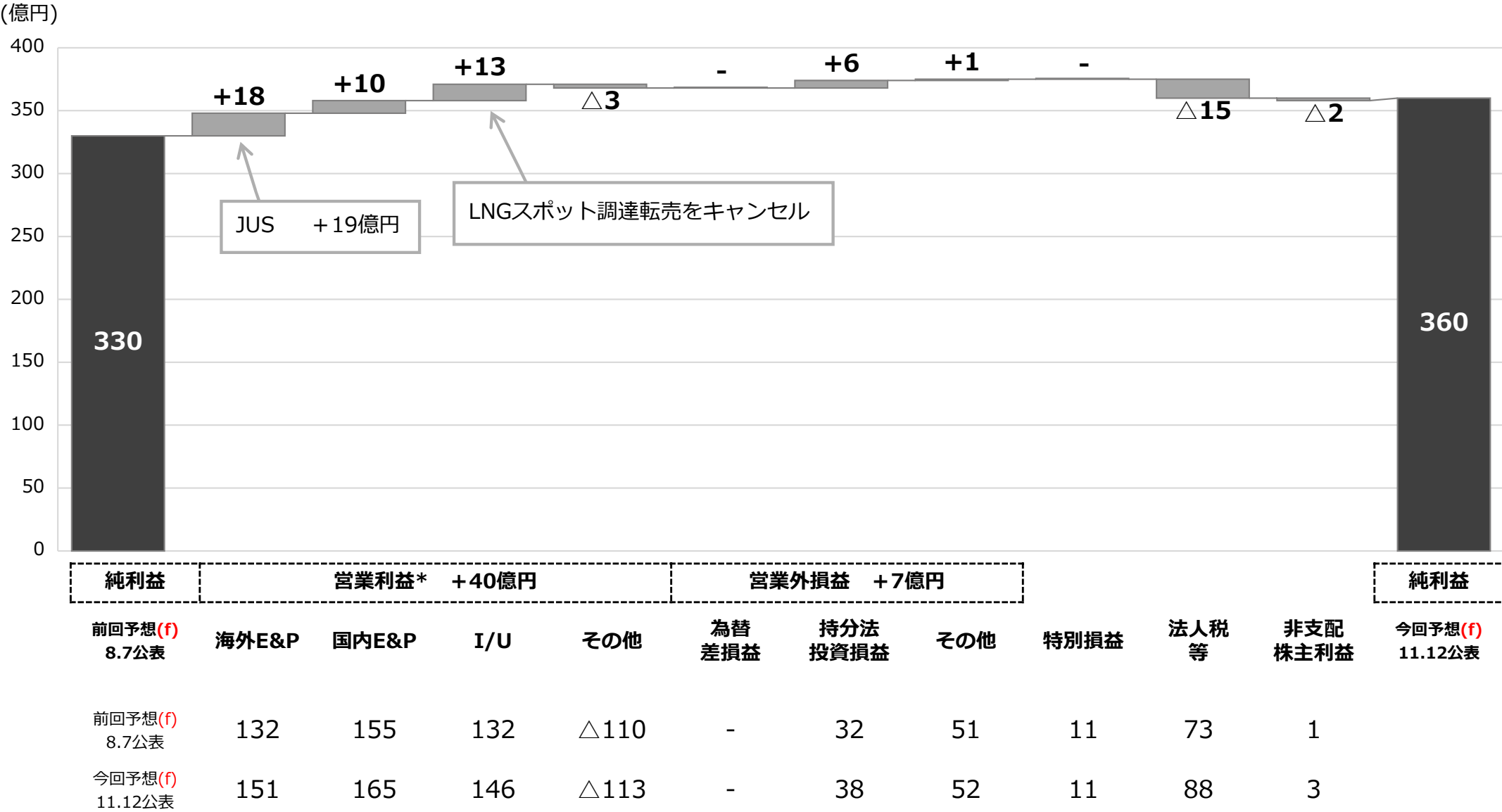
その他※

△3億円 (△110億円 → △113億円)

※ 上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【8.7公表予想比】



注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

業績予想【前期比】

単位：百万円	25/3月期 (a)	26/3月期 (f) 11.12公表	増減	
売上高	389,082	333,000	△ 56,082	△14%
売上総利益	99,157	72,800	△ 26,357	△27%
営業利益	62,012	35,000	△ 27,012	△44%
経常利益	64,221	44,000	△ 20,221	△31%
親会社株主に帰属する当期純利益	81,153	36,000	△ 45,153	△56%

原油価格・為替の前提

		25/3月期 (a)	26/3月期 (f) 11.12公表	増減
WTI	USD/bbl	75.83	65.09	△10.74
原油CIF(JCC)	USD/bbl	82.66	69.80	△12.86
為替	円/USD	152.83	143.61	△9.22

E&P事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	25/3月期 (a)		26/3月期 (f) 11.12公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
E&P事業	-	-	129,012	-	107,757	- -	△ 21,254 △16%

(内訳)

原油	千KL	1,746	124,415	1,840	103,659	+93 +5%	△20,756 △17%
- 国産原油		231	18,303	218	13,664	① △12 △6%	△4,639 △25%
- 海外原油 *1		1,496	104,601	1,605	88,928	② +108 +7%	△15,673 △15%
- 買入原油		18	1,510	16	1,066	△2 △11%	△443 △29%
天然ガス・海外販売 *2	百万M3	152	4,597	146	4,098	△6 △4%	△498 △11%

主な増減要因

- ①販売量の減少および販売価格の下落
- ②アメリカ・タイトオイル開発およびイラク・ガラフプロジェクトの販売量増加 / 販売価格の下落

*1 海外連結子会社 株式会社ジャペックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済)およびJAPEX Norge ASの数値

*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd. (2025年7月に全株式譲渡済) およびJAPEX NorgeASの数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	25/3月期 (a)		26/3月期 (f) 11.12公表		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
I/U事業	-	-	189,178	-	166,543	- -	△22,634 △12%

(内訳)

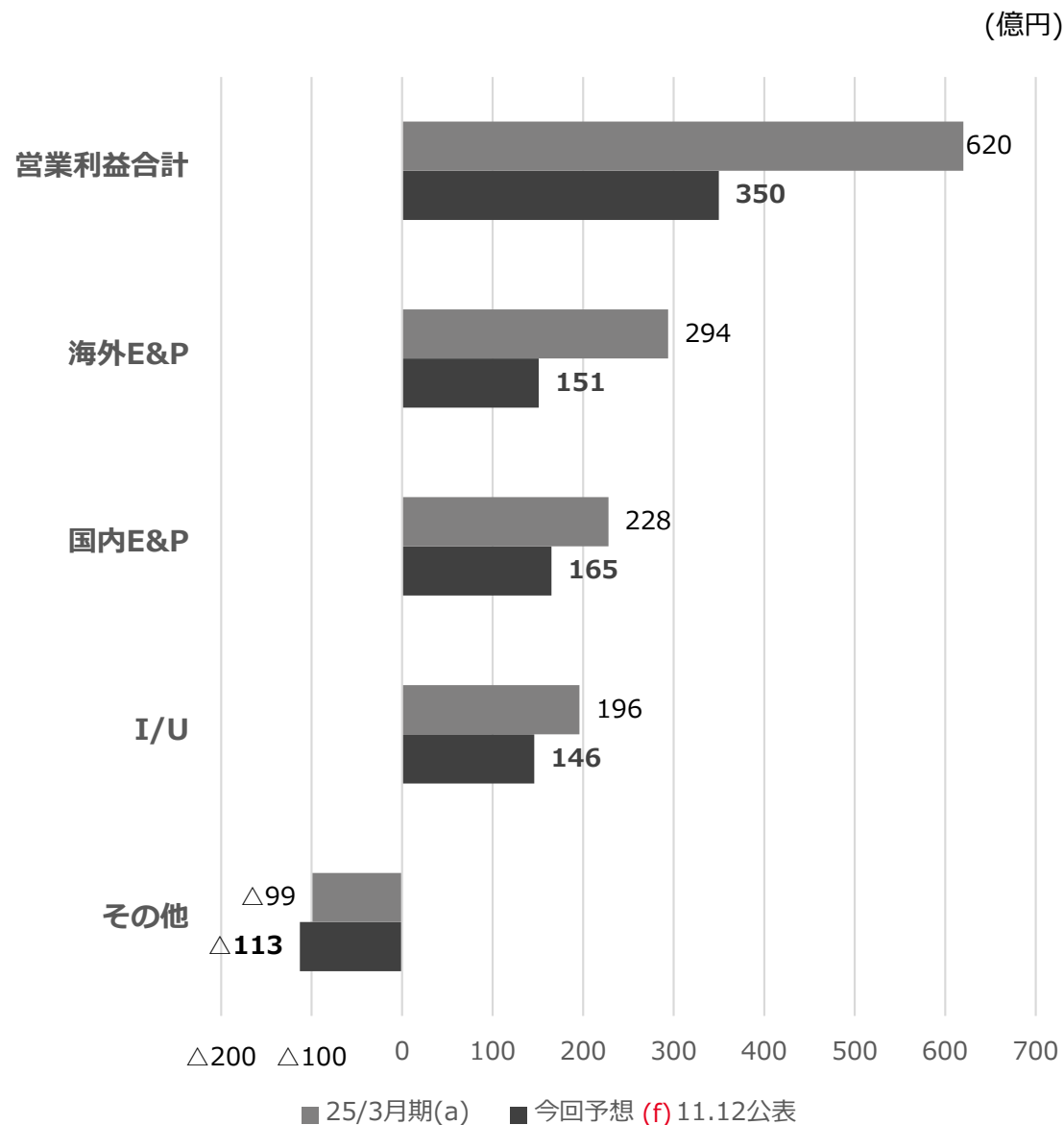
天然ガス・国内販売	百万M3	936	77,538	916	70,939	△19 △2%	① △6,598 △9%
- 国産天然ガス		444	-	409	-	△35 △8%	- -
液化天然ガス	千トン	422	43,990	235	22,120	② △186 △44%	△21,869 △50%
電力	百万kWh	3,313	51,395	3,360	47,386	+46 +1%	③ △4,009 △8%
その他*	-	-	16,254	-	26,097	- -	④ +9,842 +61%

主な増減要因

- ①販売価格の下落
- ②販売量の減少および販売価格の下落
- ③販売価格の下落
- ④バイオマス燃料販売量の増加

* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

業績予想 営業利益概要【前期比】



E&P事業

(海外) : △143億円 (294億円 → 151億円)

- ・ アメリカ・タイトオイル開発の販売価格の下落 (－)
- ・ 英領北海・シーガルプロジェクトの譲渡 (－)
- ・ イラク・ガラフプロジェクトのコスト回収に係る為替差 (－)

(国内) : △62億円 (228億円 → 165億円)

- ・ 原油販売量減少および販売価格下落 (－)
- ・ 天然ガス販売量減少および販売価格*下落 (－)

* 当社内部管理上のE&P事業からインフラ・ユーティリティ事業への取引価格

インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

△50億円 (196億円 → 146億円)

- ・ スライドタイムラグ益の増加 (+)
- ・ LNG調達差益の減少 (－)
- ・ LNG販売量の減少 (－)

その他※

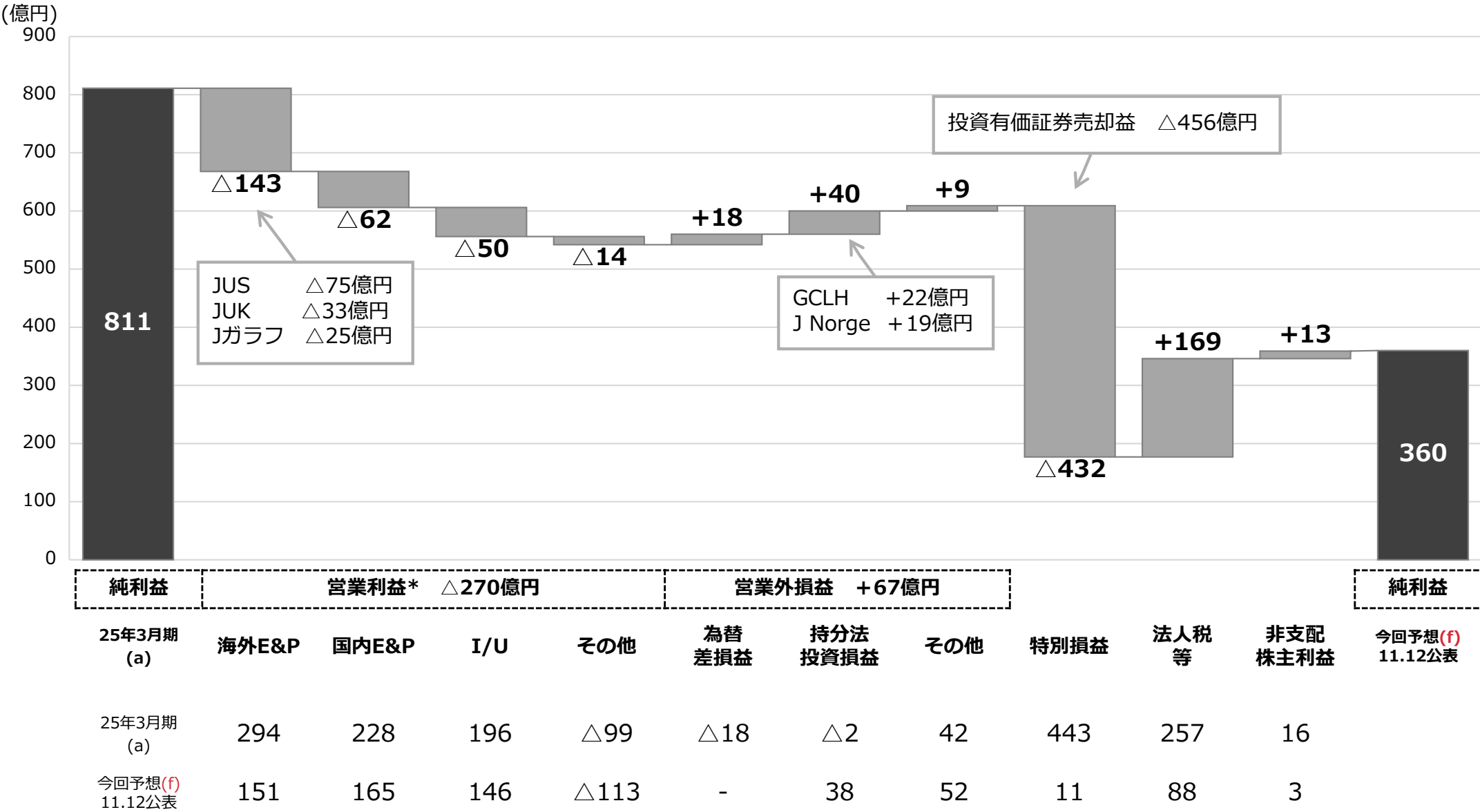
△14億円 (△99億円 → △113億円)

- ・ 一般管理費の増加など (－)

※ 上記事業部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【前期比】



注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

バランスシートの状況

単位： 百万円	25/3月期 (a)	26/3月期 2Q (a)	増減
流動資産	230,838	256,155	+25,317
固定資産	450,760	428,581	△22,178
有形固定資産	227,590	181,565	△46,024
投資有価証券	180,280	200,526	+20,246
生産物回収勘定	19,144	22,794	+3,650
その他	23,745	23,694	△50
資産合計	681,598	684,737	+3,138
流動負債	49,152	38,691	△10,460
固定負債	75,188	75,415	+226
純資産	557,257	570,630	+13,372
内、その他有価証券評価差額金	36,630	49,563	+12,933
内、非支配株主持分	29,512	29,709	+196
負債純資産合計	681,598	684,737	+3,138

・ 英領北海・シーガルプロジェクトの譲渡（-）

・ 投資有価証券の時価上昇（+）

・ 中間純利益の計上（+）
・ 配当金の支払による減少（-）
・ 有価証券評価差額金の増加（+）
・ 為替換算調整勘定の減少（-）

キャッシュ・フローおよび負債の状況

単位： 百万円	25/3月期 2Q累計(a)	26/3月期 2Q累計(a)	前年同期比 増減	26/3月期 (f) 通期		計画比増減	25/3月期 通期(a)	前期比増減
	A	B	B-A	8.7公表 C	11.12公表 D	D-C	E	D-E
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,471	56,828	△4,642	75,282	82,655	+7,373	130,766	△48,110
税金等調整前当期純利益	26,054	33,949	+7,894	40,400	45,100	+4,700	108,614	△63,514
減価償却費	20,845	23,134	+2,288	38,062	37,744	△317	49,906	△12,161
有価証券及び投資有価証券売却損益	-	-	-	-	△ 27	△27	△ 45,698	△27
生産物回収勘定の回収	17,183	9,261	△7,922	33,722	35,947	+2,224	25,767	+10,179
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 105,496	△ 5,021	+100,474	△ 45,882	△ 44,909	+973	△ 107,076	+62,166
有形固定資産の取得による支出	△ 55,247	△ 16,852	+38,395	△ 29,816	△ 28,065	+1,751	△ 90,531	+62,465
投資有価証券の取得による支出	△ 64,519	△ 6,976	+57,543	△ 10,063	△ 9,874	+188	△ 69,859	+59,984
投資有価証券の売却及び償還による収入	159	159	-	1,744	1,761	+17	51,511	△49,750
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 売却・取得による収入または支出	△ 69	17,153	+17,223	17,506	17,124	△382	2,967	+14,157
生産物回収勘定の支出	△ 12,013	△ 12,912	△899	△ 27,555	△ 26,991	+563	△ 24,004	△2,987
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,433	△ 8,594	△12,027	△ 14,060	△ 13,931	+129	△ 38,671	+24,740
現金及び現金同等物の期末残高	115,809	183,480	+67,670	156,270	164,746	+8,475	140,931	+23,815

有利子負債*1	-	-	-	18,300	17,412	-	14,980	-
EBITDA*2	-	-	-	77,853	81,661	-	125,334	-
有利子負債/EBITDA倍率（倍）	-	-	-	0.2	0.2	-	0.1	-

*1 有利子負債は、リース債務、退職給付に係る負債および偶発債務を含む
*2 EBITDAは、営業利益、減価償却費、投資キャッシュフローにおける利息および配当金の受取額の合計額

参考資料

1. 売上高内訳
2. 損益の状況
3. セグメント損益
4. セグメント売上高
5. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）
6. 2026年3月期予想における原油価格・為替のセンシティブティ
7. 主要事業概況
8. 統合報告書およびIR関連資料等のご案内
9. 用語集

1. 売上高内訳：①E&P事業

単位：百万円	25/3月期 (a)				26/3月期 (a)			26/3月期 (f)		
	1Q	2Q	2Q累計	通期	1Q	2Q	2Q累計	下期	通期	
									8.7公表	11.12公表
売上高	29,836	36,110	65,946	129,012	27,309	29,195	56,504	51,252	104,041	107,757
原油販売量（千KL）	403	474	877	1,746	380	499	879	960	1,847	1,840
原油売上高	28,966	35,166	64,133	124,415	25,410	27,892	53,303	50,355	99,745	103,659
国産原油販売量（千KL）	51	58	110	231	51	63	114	103	211	218
国産原油売上高	4,348	4,885	9,233	18,303	3,643	4,054	7,697	5,966	12,686	13,664
海外原油販売量（千KL）*1	346	410	757	1,496	325	430	756	848	1,620	1,605
海外原油売上高	24,247	29,824	54,072	104,601	21,504	23,509	45,013	43,914	86,051	88,928
買入原油販売量（千KL）	4	5	9	18	3	4	8	8	16	16
買入原油売上高	370	456	827	1,510	263	329	592	473	1,007	1,066
天然ガス海外販売量（百万M3）*2	35	34	69	152	47	46	94	51	155	146
天然ガス海外売上高	869	944	1,813	4,597	1,898	1,302	3,201	897	4,296	4,098

WTI（USD/bbl）	77.06	80.73	78.89	75.83	71.46	63.87	67.66	62.51	63.83	65.09
原油CIF（USD/bbl）*3	85.95	87.61	86.84	82.66	77.85	71.17	74.15	65.00	68.12	69.80

*1 25/3月期2Qは海外連結子会社 株式会社ジャペックスグラフ、Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX UK E&P Ltd.（2025年7月に全株式譲渡済）の数値、25/3月期通期、26/3月期は海外連結子会社 株式会社ジャペックスグラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.（2025年7月に全株式譲渡済）およびJAPEX Norge ASの数値

*2 25/3月期2Qは海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX UK E&P Ltd.（2025年7月に全株式譲渡済）の数値、25/3月期通期、26/3月期は海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.（2025年7月に全株式譲渡済）およびJAPEX Norge ASの数値

*3 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価実績

1. 売上高内訳：②インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

単位：百万円	25/3月期 (a)				26/3月期 (a)			26/3月期(f)		
	1Q	2Q	2Q累計	通期	1Q	2Q	2Q累計	下期	通期	
									8.7公表	11.12公表
売上高	43,749	42,799	86,548	189,178	39,765	40,213	79,978	86,565	164,194	166,543
天然ガス国内販売量（百万M3）	195	202	397	936	201	191	392	524	928	916
天然ガス国内売上高	16,778	16,395	33,173	77,538	17,079	15,148	32,228	38,711	70,526	70,939
国産天然ガス販売量（百万M3）	102	93	195	444	91	82	174	235	417	409
液化天然ガス販売量（千トン）	169	97	266	422	35	35	71	164	239	235
液化天然ガス売上高	15,960	8,732	24,693	43,990	4,155	4,369	8,524	13,595	22,162	22,120
電力販売量（百万kWh）	579	934	1,514	3,313	784	931	1,716	1,644	3,262	3,360
電力売上高	9,585	14,028	23,613	51,395	11,918	13,165	25,083	22,302	45,683	47,386
その他*	1,425	3,642	5,068	16,254	6,611	7,530	14,141	11,955	25,821	26,097

LNG(全日本CIF)（円/トン）	91,340	93,592	92,466	93,492	86,836	82,318	84,577	74,116	77,349	79,347
-------------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

*バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

2. 損益の状況

	25/3月期 (a)				26/3月期 (a)			26/3月期(f)		
	1Q	2Q	2Q累計	通期	1Q	2Q	2Q累計	下期	通期	
									8.7公表	11.12公表
売上高	89,465	94,140	183,606	389,082	82,844	85,296	168,140	164,859	330,000	333,000
E&P事業	29,836	36,110	65,946	129,012	27,309	29,195	56,504	51,252	104,041	107,757
インフラ・ユーティリティ事業	43,749	42,799	86,548	189,178	39,765	40,213	79,978	86,565	164,194	166,543
その他	15,880	15,230	31,110	70,891	15,769	15,887	31,657	27,041	61,764	58,698
売上原価	67,187	69,923	137,110	289,924	57,522	67,080	124,603	135,596	261,600	260,200
売上総利益	22,278	24,217	46,495	99,157	25,321	18,215	43,536	29,263	68,400	72,800
探鉱費	1,713	409	2,122	3,172	251	486	737	1,262	2,100	2,000
販管費	7,616	7,984	15,601	33,972	8,369	8,921	17,291	18,508	35,300	35,800
営業利益	12,948	15,822	28,771	62,012	16,699	8,808	25,507	9,492	31,000	35,000
営業外損益	3,611	△ 6,568	△ 2,956	2,208	4,110	3,318	7,429	1,570	8,300	9,000
受取利息	705	657	1,363	2,492	533	624	1,157	1,042	2,200	2,200
支払利息	△ 598	△ 687	△ 1,285	△ 2,646	△ 410	△ 18	△ 429	△ 70	△ 500	△ 500
受取配当	68	2,298	2,367	4,610	111	1,336	1,448	1,351	2,700	2,800
持分損益	△ 589	△ 317	△ 907	△ 252	1,766	790	2,557	1,242	3,200	3,800
海投損繰入・戻入	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
為替差損益	4,086	△ 8,489	△ 4,403	△ 1,812	318	1,984	2,303	△ 2,303	-	-
その他	△ 59	△ 30	△ 90	△ 183	1,791	△ 1,400	391	308	700	700
経常利益	16,560	9,254	25,815	64,221	20,810	12,126	32,937	11,062	39,300	44,000
特別損益	△ 1	241	239	44,392	△ 3	1,015	1,011	88	1,100	1,100
税金等調整前当期純利益	16,558	9,496	26,054	108,614	20,807	13,141	33,949	11,150	40,400	45,100
法人税等	3,669	970	4,639	25,766	5,067	1,488	6,555	2,244	7,300	8,800
非支配株主に帰属する当期純利益	1,395	△ 1,119	276	1,694	25	311	337	△ 37	100	300
親会社株主に帰属する当期純利益	11,493	9,645	21,139	81,153	15,714	11,341	27,055	8,944	33,000	36,000

3. セグメント損益

単位：百万円		25/3月期 (a)				26/3月期 (a)			26/3月期 (f)		
		1Q	2Q	2Q累計	通期	1Q	2Q	2Q累計	下期	通期	
										8.7公表	11.12公表
日本	営業利益	9,957	10,586	20,544	44,985	9,420	7,868	17,289	14,196	29,966	31,485
	持分法投資利益	110	95	206	162	△ 131	98	△ 33	37	△ 154	3
北米	営業利益	4,853	5,497	10,351	21,100	6,864	4,045	10,910	2,603	11,566	13,514
	持分法投資利益	△ 29	△ 147	△ 176	899	952	586	1,539	1,629	2,918	3,168
欧州	営業利益	△ 275	2,481	2,205	5,593	3,104	△ 909	2,194	△ 425	1,965	1,768
	持分法投資利益	△ 1,290	△ 629	△ 1,920	△ 1,920	-	-	-	-	-	-
中東	営業利益	1,503	636	2,140	4,154	621	723	1,345	264	1,377	1,610
	持分法投資利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他 ^{*1}	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	持分法投資利益	619	363	983	605	946	105	1,052	△ 424	436	627
調整額 ^{*2}		△ 3,090	△ 3,378	△ 6,469	△ 13,821	△ 3,312	△ 2,920	△ 6,232	△ 7,146	△ 13,876	△ 13,379
連結損益算書計上額 ^{*3} 営業利益		12,948	15,822	28,771	62,012	16,699	8,808	25,507	9,492	31,000	35,000

*1 持分法適用会社サハリン石油ガス開発株式会社およびEnergi Mega Pratama Inc.を含む
*2 調整額の内容は、セグメント間取引消去および全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および試験研究費）
*3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っている

4. セグメント売上高

単位：百万円		25/3月期 2Q (a)					26/3月期 2Q (a)				
		日本	北米	欧州	中東	合計	日本	北米	欧州	中東	合計
E & P事業	原油	10,060	26,886	4,991	22,194	64,133	8,290	28,181	4,965	11,867	53,303
	天然ガス(海外)	-	481	1,332	-	1,813	-	981	2,220	-	3,201
	小計	10,060	27,368	6,323	22,194	65,946	8,290	29,162	7,185	11,867	56,504
I/U事業	天然ガス(国内)	33,173	-	-	-	33,173	32,228	-	-	-	32,228
	液化天然ガス	24,693	-	-	-	24,693	8,524	-	-	-	8,524
	電力	23,613	-	-	-	23,613	25,083	-	-	-	25,083
	バイオマス燃料	2,229	-	-	-	2,229	11,541	-	-	-	11,541
	その他	2,838	-	-	-	2,838	2,599	-	-	-	2,599
	小計	86,548	-	-	-	86,548	79,978	-	-	-	79,978
その他の事業	請負	4,065	-	-	-	4,065	3,346	-	-	-	3,346
	石油製品・商品	25,811	-	-	-	25,811	27,240	-	-	-	27,240
	その他	1,233	-	-	-	1,233	1,070	-	-	-	1,070
	小計	31,110	-	-	-	31,110	31,657	-	-	-	31,657
合計		127,720	27,368	6,323	22,194	183,606	119,926	29,162	7,185	11,867	168,140

5. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）

市況前提			（上段）2024年1月～2025年3月					通期
			（下段）2025年1月～2026年3月					
			1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
原油CIF (JCC)*1	USD/bbl	前期実績	-	85.95	87.61	80.49	77.61	82.66
		前回予想	-	77.85	65.00	65.00	65.00	68.12
		当期実績・前提	-	77.85*2	71.17*2	65.00	65.00	69.80
WTI	USD/bbl	前期実績	77.06	80.73	75.19	70.35	-	75.83
		前回予想	71.46	63.87	60.00	60.00	-	63.83
		当期実績・前提	71.46*2	63.87*2	65.03*2	60.00	-	65.09
LNG (全日本CIF)	円/ト	前期実績	-	91,340	93,592	93,820	95,217	93,492
		前回予想	-	85,694	77,100	73,300	73,300	77,349
		当期実績・前提	-	86,836*2	82,318	74,933	73,300	79,347
為替	円/USD	前期実績	-	152.39	156.02	147.62	155.06	152.83
		前回予想	-	147.22	140.00	140.00	140.00	142.00
		当期実績・前提	-	147.22*2	145.83*2	140.00	140.00	143.61

*1 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価

*2 実績値

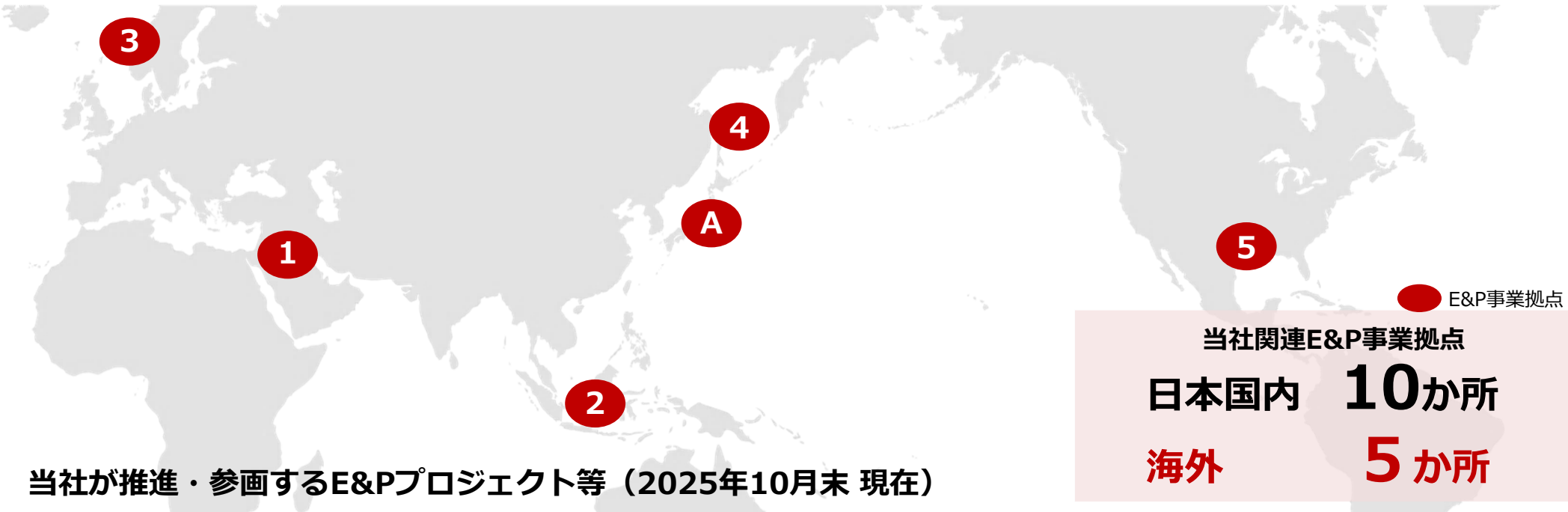
6. 2026年3月期予想における原油価格・為替のセンシティブティ

	26/3月期3Q-4Q 前提	変動幅	影響額（百万円）	主な変動項目 + 増益効果/△減益効果
			営業利益	
原油価格	WTI 3Q-4Q: USD 62.51/bbl 原油CIF価格、Brent 3Q-4Q: USD 65.00/bbl	USD 1 /bbl の価格上昇	70	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増
為替	140.00円/USD	1 円/USD の円安	320	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増

【前提】

- ・ 持分法適用会社の損益変動は、上記の影響額に含まれない
- ・ 為替変動の影響に関して、上記に示したもの以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因に影響される

7. 主要事業概況① E&P分野



● 当社が推進・参画するE&Pプロジェクト等（2025年10月末 現在）

No.	油ガス田/プロジェクト名（オペレーター）	権益比率（当社Net）	主な生産種別	状況	生産量日量*1
A	日本・国内油ガス田（北海道・秋田・山形・新潟の10か所で当社が操業）	権益により異なる	原油・天然ガス	生産中	非開示
1	イラク・ガラブプロジェクト（PETRONAS Carigali Iraq Holding B.V.）	30%（16.5%）	原油	生産・開発中	18.2万bbl/d
2	インドネシア・カンゲアンプロジェクト（Kangean Energy Indonesia Ltd.）*2	100%（25%）	天然ガス	生産中	170万m ³ /d （10,323boed）
3	ノルウェー領海上鉦区（Equinor ASAほか*3）	権益により異なる	原油	探鉦・生産・開発中	476boed*5
4	ロシア・サハリン1プロジェクト（Sakhalin-1 Limited Liability Company: S1LLC）	30%（4.59%）*4	原油	生産・開発中	非開示
5	アメリカ・タイトオイル開発（EOG Resources Inc.ほか*3）	権益により異なる	原油	生産・開発中	19,686boed*5

*1:2025年度2Q累計（No.1:2025年4月～9月、No.2,3,5:2025年1月～6月）の日量生産量平均。 *2:2025年度第3Qに撤退、新たにグバン鉦区取得予定。
*3:権益によってオペレーターが異なるため、主なオペレーターを記載。 *4:2022年11月のロシア政府令によりサハリン石油ガス開発株式会社（SODECO）のS1LLC持分30%引受承認。 *5:netで記載。

7. 主要事業概況② I/U分野 – ガス供給

当社の国内天然ガス供給ネットワークの特色

総延長**800**km超の高圧ガスパイプライン網

外航船受入に対応するLNG基地**2**か所

日本海側-太平洋側双方からのガス供給が可能

● 国内ガス供給

- パイプラインによる国産ガス・LNG気化ガス供給
- LNGの受入・貯蔵・気化・送出
- LNGサテライト輸送（専用ローリー、内航船）による供給
- 当社ガスパイプライン・LNG基地の第三者利用・受託業務など

● 国内ガス供給の多様化対応

- 他の化石燃料からガスへの燃料転換対応
- 都市ガス会社と連携したエネルギーサービスの提案・提供

● LNG調達

- タームとスポットを組み合わせた競争力のあるLNG調達

● 海外LNG供給インフラ

- 事業参画：米国テキサス州 フリーポートLNGプロジェクト
- 事業化検討中：ベトナム北部LNG基地プロジェクト



7. 主要事業概況③ I/U分野 – 電力

発電所	拠点合計	10か所	出力合計	1,403,100kW
	うち再エネ	9か所	うち再エネ	223,100kW
				*出力合計値はGross
蓄電所	拠点合計	2か所	出力合計	21,999kW

● 当社が推進・参画する発電所・蓄電所（2025年10月末 現在）

No.	名称	所在地	種別	出力合計 (kW)	当社 比率	状況
A	福島天然ガス発電所	福島県相馬郡 新地町	ガス (LNG)	118万	33%	稼働中
1	網走バイオマス発電所2号機・3号機	北海道網走市	バイオマス (木質チップ)	1.98万	33.8%	稼働中
2	北海道苫小牧太陽光発電所	北海道苫小牧市	太陽光	1.3万	33.3%	建設中
3	北海道事業所メガソーラー	北海道苫小牧市	太陽光	0.18万	100%	稼働中
4	勇払太陽光発電所	北海道苫小牧市	太陽光	1.3万	20%	稼働中
5	新潟松浜太陽光発電所	新潟県新潟市	太陽光	0.03万	100%	稼働中
6	見附太陽光発電所	新潟県見附市	太陽光	0.025万	100%	稼働中
7	田原バイオマス発電所	愛知県田原市	バイオマス (木質ペレット)	5万	39.9%	稼働中
8	長府バイオマス発電所	山口県下関市	バイオマス (木質ペレット)	7.495万	39.9%	稼働中
9	大洲バイオマス発電所	愛媛県大洲市	バイオマス (木質ペレット)	5万	28.28%	稼働中
I	JAPEX苫小牧蓄電所	北海道苫小牧市	蓄電所	2万* (約10.6万kWh)	100%	建設中
II	JAPEX美浜蓄電所	千葉県千葉市	蓄電所	0.1999万* (約6,000kWh)	100%	稼働中

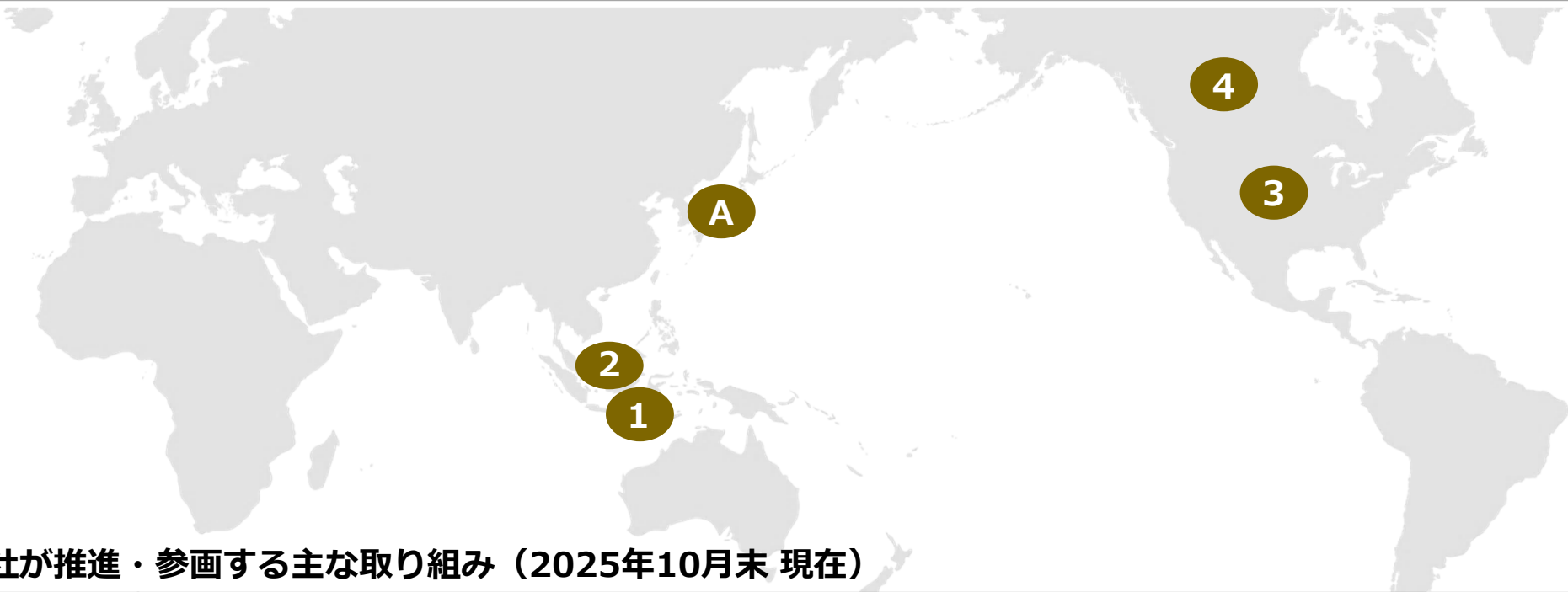
*カッコ内は蓄電所内の容量

● その他再エネ関連への参画

- PHOTONサステナブルソーラー投資事業有限責任組合（非FITを含む太陽光発電プロジェクトを対象に最大100億円を投資するファンドへの参画、当社出資比率50%）
- 太陽光発電所の共同事業に関する基本合意書を飯野海運と締結（2030年までに累計の出力約30MW規模の太陽光発電所を設置することを目指す）
- 特定卸供給事業者として初めてオフサイトPPAを締結（2025年9月）



7. 主要事業概況④ CN分野



● 当社が推進・参画する主な取り組み（2025年10月末 現在）

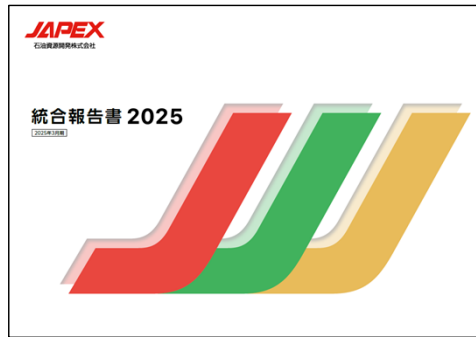
No.	国名	主な取り組み
A	日本	✓ 令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」において東新潟地域におけるCCS事業に係る設計作業等を受託（2024年9月） ✓ 令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」において苫小牧地域におけるCCS事業に係る設計作業等を受託（2024年10月） ✓ カーボンニュートラル領域に特化したベンチャーキャピタルファンド「ONE1号ファンド」へ出資（2025年3月） ✓ CCS事業法に基づき、北海道苫小牧市沖の特定区域における試掘の許可を取得（2025年9月）
1	インドネシア	✓ SKK Migasとインドネシアにおけるハブ＆クラスター型CCS/CCUS実現に向けた協力に係る覚書を締結（2023年9月） ✓ インドネシア・南スマトラ州におけるBECCSの適用性評価に係る共同スタディ契約を丸紅、プルタミナ、PHEと締結（2024年8月） ✓ インドネシア・スコワティ油田にて複数坑井間のCO ₂ 圧入試験を実施（2024年10月）
2	マレーシア	✓ 令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」においてマレーシア サラワク州におけるCCS事業に係る設計作業等を受託（2024年9月）
3	アメリカ	✓ 当社初の海外制度先進国におけるCCS事業検討案件へ参入するため米BSO社への資本参加（2023年10月）
4	カナダ	✓ インベスト・アルバータ社とエネルギー市場における事業創出協業に関する覚書を締結（2024年3月）

8. 統合報告書およびIR関連資料等のご案内

当社の統合報告書およびIR関連資料は、当社ウェブサイトの以下のリンクからご覧いただけます。

統合報告書

◆ 統合報告書



<https://www.japex.co.jp/ir/library/integratedreport/>

最新号（統合報告書2025、2025年9月発行）は、
以下のリンクから直接ご覧いただけます

https://www.japex.co.jp/ir/uploads/pdf/JAPEX_IR2025_j.pdf

開示資料アーカイブ

- ◆ 決算短信
- ◆ 決算説明資料
- ◆ 有価証券報告書等

<https://www.japex.co.jp/ir/library/result/>

<https://www.japex.co.jp/ir/library/explanatory/>

<https://www.japex.co.jp/ir/library/report/>

業績情報など

- ◆ 業績ハイライト（過去5期分）
※過去10年分CSVデータダウンロード
- ◆ 株主還元（配当の推移）

<https://www.japex.co.jp/ir/figure/pl/>

https://www.japex.co.jp/ir/uploads/JAPEX_10yearFinancialData_j.xlsx

<https://www.japex.co.jp/ir/stock/dividend/>

9. 用語集

■ 略語

BOE(D)	Barrels of Oil Equivalent (per Day)	石油換算バレル（日量）
CCS	Carbon dioxide Capture and Storage	二酸化炭素回収・貯留
CCUS	Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage	二酸化炭素回収・活用・貯留
CIF	Cost, Insurance and Freight	運賃、保険料込条件
CN	Carbon neutral	カーボンニュートラル
E&P	Exploration and Production	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産
I/U	Infrastructure & Utility	インフラ・ユーティリティ
JCC	Japan Crude Cocktail	全日本平均原油輸入CIF価格
WTI	West Texas Intermediate	ウェスト・テキサス・インターミディエイト原油

■ 主要な子会社・持分法適用会社

JUS	Japex (U.S.) Corp.	米国・タイトオイル開発
J Norge	JAPEX Norge AS	ノルウェー領海上鉱区
Jガラフ	(株)ジャベックスガラフ	イラク・ガラフプロジェクト
FGP	福島ガス発電（株）	天然ガス火力発電事業
SODECO	Sakhalin Oil & Gas Development Co., Ltd.	ロシア・サハリン1プロジェクト
EMPI	Energi Mega Pratama Inc.	インドネシア・カンゲアンプロジェクト
GCLH	Gulf Coast LNG Holdings LLC	米国テキサス州・フリーポート LNGプロジェクト

注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

Copyright: 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注)

- ・本資料においては、(a) は実績数値 (actual results) を、(f) は予想数値 (forecasts) を示しています。
- ・営業利益、経常利益、持分法投資利益、親会社株主に帰属する当期純利益の「△」表記は、各利益における損失を表しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 コーポレートコミュニケーション室 電話: 03-6268-7111



石油資源開発株式会社